2025年8月2日

全国一般 各地方組織 各位

愛知アクリル争議支援共闘会議 代表委員
愛知県労働組合総連合 議長 西尾 美沙子
全労連・全国一般労働組合 中央執行委員長 東中 貢
全労連・全国一般労働組合東京地本 執行委員長 山田 博樹
全労連・全国一般労働組合愛知地本 執行委員長 煤本 國治
印省略

東京都労働委員会への「公正な勝利命令を求める」 署名の取組みのお願い

日頃から活動へのご協力とご支援に心から御礼申し上げます。

日本アクリル化学（株）は、2020年9月30日、名古屋工場閉鎖を強行し、組合員10名を全員解雇しました。本件解雇は、労働組合の方針の違い、団体交渉事項の違いにより日本アクリル支部の組合員のみを解雇した差別解雇であり、憲法14条（法の下での平等）、28条（団結権）等に違反し解雇は無効とし裁判闘争を進めてきました。名古屋地裁に続き高裁・最高裁の判決において『会社解散における解雇は有効』とし、組合の主張は何一つ認めない。更には、会社提訴の組合事務所の明渡し請求事件では、工場解体に伴って組合事務所の倒壊防止に土留め工事を行った費用の損害賠償440万円を会社に払えと言う判決、このような不当判決が言い渡され、2024年3月に最高裁判決が確定しました。組合としてこの判決を到底受け入れることはできません。

又、東京都労働委員会においては、不利益取扱いと支配介入と団交拒否を不当労働行為として救済を求める訴えを行っています。2020年秋に会社からの和解の打診が裁判所にあり、それを組合も受け2021年2月より2022年8月まで和解団体交渉が5回行ってきました。会社は、第2組合との賃金差別を認め、第2次回答を回答したのにもかかわらず、第5回の和解団体交渉で、突然「実はこれで終わりにしたい。」と強引に団交を打ち切り、第2次回答を一切支払わないと宣言をし、その後の団体交渉の申入れに対しても一切拒否してきました。全国一般労働組合、同愛知地本、同日本アクリル支部は、不利益取扱いと支配介入と団交拒否に当たるとして、救済命令を求めて闘いを進めてきました。2025年7月18日に結審をし、都労委命令が出るのは12月頃と言われています。東京都労働委員会宛に12月までの期間ですが、労働者の救済の機関である労働委員会に対し、その役割を十分果たすよう、署名を多く積み上げて、いかにこの争議が全国の労働者が関心をもって見守っているのかを知らせる必要があります。

つきましては、各単産の支部・労組の皆さんにも、このような状況をご理解頂き、署名の取組にご協力をお願い致します。

以上

※一次締め切り・・・9月末 二次締め切り・・・10月末

【取扱団体】

- ◆アクリル争議支援共闘会議事務局（全国一般労働組合事務局内）
〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目4番4号 全労連会館9階 TEL：(03) 5840-6277 FAX：(03) 5689-5240
- ◆全国一般愛知地方本部
〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9番3号 労働会館本館405 TEL：(052) 883-6977 FAX：(052) 883-6976

都労委令和2年（不）第96号日本アクリル化学不当労働行為救済申立事件

申立人ら 全労連・全国一般労働組合 外2名

被申立人 日本アクリル化学株式会社

東京都労働委員会 御中

全国一般の組合員を差別し、組合弱体化をもくろむ 支配介入と団交拒否をふせぎましょう！！

〔ジャクリル労組組合員との差別〕

日本アクリル化学が名古屋地方裁判所に要請して、裁判官の方から労働組合の方に打診があつて始まった和解団交です。日本アクリル化学は、全国一般、愛知地本、日本アクリル支部の3労組に対し、2021年10月19日、第1次回答として、金80,847,460円を回答しました。しかし、第1次回答は、再就職支援金及び未使用の年次有給休暇の買上金等を支払わず、ジャクリル労組組合員との差別を認めるものです。

日本アクリル化学は、3労組に対し、2022年6月14日の第4回和解団交で、①再就職支援金、②未使用の年次有給休暇の買上金、③4か月間延びることによって発生する給与、賞与、退職金一時金増額分をジャクリル労組組合員との差別なく支払うことを約束しました。

〔強引な団交打ち切り及びその後団交拒否〕

日本アクリル化学は、3労組に対し、2022年7月20日、差別を是正する第2次回答として、金119,660,460円を回答しました。ところが、日本アクリル化学は、3労組に対し、2022年8月26日の第5回団交途中で、「そういうことで、こちらからお願いしていた和解も協議、実はこれで終わりにしたい。」と和解団交を強引に打ち切り、第2次回答を一切支払おうとせず、その後一切団交拒否しています。これは、ジャクリル労組組合員との差別を認める不利益取扱いであり、差別是正の約束を反故にする支配介入です。

私たちは、不利益取扱いと支配介入と団交拒否をふせぐ公正な勝利命令を切望します。

2025年 月 日

氏名・団体名

代表者名(個人の場合は不要です)

〒

所在地(住所)

この署名は、要請書提出以外には、使用しません。

【取扱団体】

◆アクリル争議支援共闘会議事務局（全国一般労働組合事務局内）

〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目4番4号 全労連会館9階 TEL：(03) 5840-6277 FAX：(03) 5689-5240

◆全国一般愛知地方本部

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9番3号 労働会館本館405 TEL：(052) 883-6977 FAX：(052) 883-6976